

あんしん設定

あんしんセットを使う

あんしんセットとは	96
キッズモードを設定する	キッズモード設定 96
パスワード(子供用)を変更する	パスワード変更 96
防犯ブザーを鳴らす	防犯ブザー 97
現在地をワンタッチで知らせる	ちょこっと通知 99
おももりモコンを使う	100
電源を切ったときに位置情報を送信する	電源OFF通知設定 103
ひかりキーを長押しして起動する機能を設定する	ひかりキー長押し設定 103
電池残量が少なくなったときに音と光で知らせる	あんしん電池 104
ネットワーク設定	104
時間に応じて機能ロックなどを切り替える	あんしんスケジュール 104
機能の制限を設定/解除する	各種利用制限 105
イマドコサーチを設定する	105

暗証番号

FOMA 端末で利用する暗証番号	105
端末暗証番号を変更する	端末暗証番号変更 107
PINコードを設定する	107
PINロックを解除する	107

携帯電話の操作や機能を制限する

各種ロック機能について	108
他の人が使用できないようにする	オールロック 108
おまかせロックを利用する	おまかせロック 109
発信や着信ができないようにする	セルフモード設定 110
個人情報などを利用できないようにする	パーソナルデータロック 110
ダイヤル発信を禁止する	ダイヤル発信制限 111
個人情報を利用・表示するときの動作を設定する	プライバシーモード 112
電話やメールの着信時に名前などを表示しないようにする	着信/受信時動作設定 115
ひかりキーの誤動作を防止する	HOLD 117
FOMA 端末を閉じるたびにキーをロックする	開閉ロック 117

発信や送受信を制限する

指定した電話番号からの着信を許可/拒否する	118
電話番号が通知されない着信があったときの動作を設定する	発番号なし動作設定 119
電話帳に登録していない相手からの着信をすぐに受けないようにする	呼出動作開始時間設定 120
電話帳に登録していない番号からの着信を拒否する	メモリ登録外着信拒否 120

その他の「あんしん設定」

電話帳お預かりサービス(ケータイデータお預かりサービス)を利用する	121
その他の「あんしん設定」	121

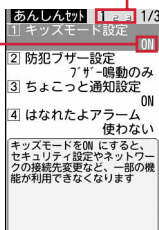
あんしんセットとは

お子さまが使う機能の制限や、防犯ブザー、おまもりモコンの設定ができます。

- あんしんセットのメニュー画面は3画面あります。
Ⓞで画面を切り替えて設定してください。

現在のページを大きい数字で表示

一部の機能では現在の設定を表示



あんしんセットで設定できる機能は次のとおりです。

機能名	内容
キッズモード設定	お子さまに安心してご利用いただくために機能を制限します。→P96
防犯ブザー設定	防犯ブザーを鳴らします。→P97
ちょこっと通知設定	ワンタッチで現在地を知らせます。→P99
はなれたよアラーム	おまもりモコンを使って、置き忘れを防ぎます。→P101
電源OFF通知	電源を切ったときに現在地を知らせます。→P103
ひかりキー長押し設定	ひかりキーを1秒以上押したときの機能を設定します。→P103
あんしん電池	電池残量が少なくなったときに機能を制限します。→P104
発信音・送受信制限	電話の発信音やメールの送受信に制限をかけます。
ダイヤル発信制限	→P111
発番号なし動作設定	→P119
メモリ別着信拒否/許可	→P119
メモリ登録外着信拒否	→P120
ネットワーク設定	→P104
あんしんスケジュール	時間ごとに機能をロックしたり、スクールマナーモードに設定したりします。→P104
各種利用制限	メール、iモード、iアプリ、カメラ機能のロックを設定/解除します。→P105
セキュリティ設定	端末暗証番号を変更します。→P107
イマドコサーチ設定	イマドコサーチを設定するサイトに接続します。→P105

キッズモード設定

キッズモードを設定する

キッズモード中は、保護者用の暗証番号(端末暗証番号→P105)に加えて、子供用の暗証番号(パスワード→P106)を利用できます。通常の暗証番号の制限に加え、安全管理に関わる機能などを新たに制限します。また、子供に必要で、プライバシー保護が必要な機能は子供用の暗証番号でも利用できるので、安心して持たせられます。お子さまがご利用の際には、キッズモードを「ON」にして利用することをおすすめします。

- キッズモード中は、公共モード(ドライブモード)が起動できません。
- キッズモード中に制限されるメニュー→P290
- キッズモードを設定するときはPIN1コードON/OFFを「OFF」にしてください。

1 (MENU) ▶ 9 ▶ 認証操作 ▶ 1ページ目で 1 ▶ 1 または 2

- 設定すると待受画面にⓄが表示されます。
- 公共モード(ドライブモード)、プライバシーモード、セルフモードは無効になります。公共モード(ドライブモード)、プライバシーモードはキッズモードを「OFF」にするとキッズモードを「ON」にする前の設定に戻ります。
- 「ON」に設定するとき位置提供可否設定が「位置提供OFF」に設定されていると、「位置提供ON」設定の確認画面が表示されます。

パスワード変更

パスワード(子供用)を変更する

キッズモード中に使用するパスワードを変更します。
• 端末暗証番号と同じ番号は設定できません。

- #### 1 (MENU) ▶ 8 4 6 2 ▶ 認証操作 ▶ 新しいパスワードを入力
- #### 2 新しいパスワード(確認)欄に操作1で入力したパスワードを入力 ▶ Ⓞ

✓お知らせ

- パスワードの入力が必要なときは、端末暗証番号を入力しても認証されます。
- パスワードは、お子さまが覚えやすい番号を設定してください。

防犯ブザーを鳴らす

緊急時に簡単な操作で大音量のブザーを鳴らすことができます。また、防犯ブザーを鳴らしたとき、自動的に音声電話を発信したり、GPS機能を利用して居場所を知らせたりできます。

❖ 防犯ブザーをご利用の前に

- 電池が切れているときは防犯ブザーは動作しません。
- 電源を切っているときにスイッチを入れると、電源が入り防犯ブザーが動作します。
- 防犯ブザーの音量は変更できません。大音量で音が鳴りますので、ご使用の際はご注意ください。
- 取り付けたブザー用ストラップをかばんやポケットに引っかけてしまうなど、誤ってブザーが鳴ってしまう場合があります。ご注意ください。
- 音声電話を発信する場合は、あらかじめ防犯ブザー設定で発信する相手の電話番号（緊急連絡先）を登録する必要があります。緊急連絡先は、最大3件登録できます。また、発信者番号通知や着もしも設定できます。
- GPS機能を利用して居場所を通知する場合は、あらかじめ位置提供可否設定を「位置提供ON」にする必要があります。また、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。

アクセス方法（2010年7月現在）

i Menu → お客様サポート → 各種設定（確認・変更・利用）→ イマドコサーチ

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

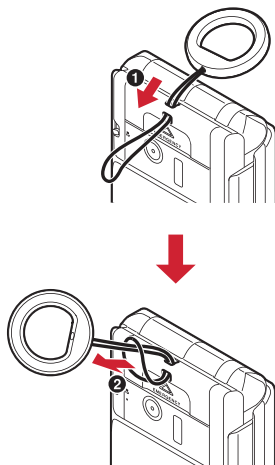


サイトアクセス用QRコード

◆ ブザー用ストラップの取り付けかた

防犯ブザー用ストラップ取付口にストラップのひもを通し（①）、ひもの輪にリングをくぐらせます（②）。

- ストラップを挟んだまま、FOMA端末を閉じないでください。



◆ 音声電話を発信するように設定する〈防犯ブザー設定〉

〈例〉 緊急連絡先を直接入力して設定する

- 1 **①** MENU ▶ **②** 9 ▶ 認証操作 ▶ 1 ページ目で **③** 防犯ブザー欄を選択
- 2 **④** 1 ▶ 緊急連絡先欄を選択
ブザー音のみ鳴らすようにする： **⑤** 2 ▶ 操作7に進む
- 3 **⑥** 1 ~ **⑦** 3
緊急連絡先を変更する： 緊急連絡先にカーソルを合わせて **⑧** MENU ▶ **⑨** 1 ▶ 操作5に進む
• 緊急連絡先を選択すると、入力方法を選択できます。操作4に進みます。
緊急連絡先を削除する： 緊急連絡先にカーソルを合わせて **⑩** MENU ▶ **⑪** 2 ▶ 「はい」 ▶ **⑫** ④ ▶ 操作6または7に進む
- 4 「直接入力」
電話帳から入力する： 「電話帳参照」 ▶ 電話帳検索 ▶ 電話帳データを選択 ▶ **⑬** ④ ▶ **⑭** ④ ▶ 操作6に進む
• 電話番号を2件以上登録している場合は、電話帳データを選択した後に電話番号を選択します。

5 名前欄に名前を入力▶電話番号欄に電話番号を入力▶▶

- 名前は全角16(半角32)文字以内、電話番号は市外局番から26桁以内で入力します。

6 発信者番号通知欄を選択▶または▶着もじ欄を選択▶または

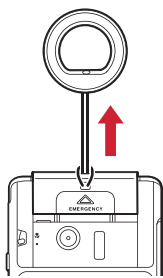
7

✓お知らせ

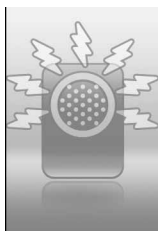
- 緊急連絡先には、緊急通報(110番、119番、118番)や登録済みの電話番号を登録できません。
- 電話帳で緊急連絡先に設定した電話番号を修正して上書き登録したり、削除したりしても、緊急連絡先は変更されません。

◆ 防犯ブザーを鳴らす

1 防犯ブゼースイッチを入れる





ブザー音が鳴り、ランプが点滅し、次の画面が表示されます。



- スイッチを元に戻すとブザー音が停止します。このとき、音声電話発信や位置提供の動作は継続します。
- 画面は、音声電話発信画面→防犯ブザー画面の優先順位で表示されます。音声電話発信が待機中の場合は、防犯ブザー画面が表示されます。

■「ブザー鳴動+音声発信」を設定している場合

防犯ブザーが動作すると、緊急連絡先に自動的に音声電話を発信します。

- 登録した緊急連絡先のすべての相手が電話を受けると、順次発信を繰り返します。
- 相手が音声電話を受けると、次のように動作します。
 - 電話を受けた相手には「緊急通話です」とガイダンスが流れます。着もじを設定した場合は「防犯ブザー利用」と送信されます。
 - ガイダンスが3回流れた後、スピーカーホン機能を利用した通話に切り替わります。

音声電話発信/通話を中断する：▶認証操作

- キッズモード中はパスワードでも認証されます。

■ 位置提供が行われている場合

防犯ブザーが動作すると、位置提供要求が送信されます。位置提供の要求があると、測位を行い位置情報を送信します。

位置提供を中断する：▶認証操作

- キッズモード中はパスワードでも認証されます。

✓お知らせ

- おまかせロック中、電源を入れたときのPIN1コード入力中、PINコードがロックされているとき、FOMAカードを取り付けていないときは、ブザー音は鳴りませんが緊急連絡先への音声電話発信や位置提供は行われません。
- 圏外でスイッチを入れた場合は、圏内になったときに音声電話発信や位置提供を行います。
- 電話の発着信(呼出)中、通話中にスイッチを入れると、次のようになります。
 - 「ブザー鳴動+音声発信」を設定していて電話の相手が緊急連絡先の場合は、発着信や通話は継続したまま、ステップトーン(音量が次第に大きくなる)でブザー音が鳴ります。このとき、音声電話着信の場合のみ自動的に応答します。発着信や通話を終了すると、他の緊急連絡先がある場合は音声電話を発信します。
 - 「ブザー鳴動+音声発信」を設定していて電話の相手が緊急連絡先以外の場合は、発着信や通話を切断し、ステップトーンでブザー音が鳴り、緊急連絡先へ音声電話を発信します。
 - 「ブザー鳴動のみ」を設定している場合は、発着信や通話を継続したままステップトーンでブザー音が鳴ります。
- 電話の相手が緊急通報(110番、119番、118番)の場合は、ブザー音は鳴らず発信や通話を継続します。発信や通話を終了するとブザー音が鳴り、「ブザー鳴動+音声発信」を設定している場合は緊急連絡先へ音声電話を発信します。
- 他の機能を実行中にスイッチを入れると、実行中の機能は終了します(編集、操作中のデータを保存せずに終了する場合があります)。
- 公共モード中、マナーモード中、オールロック中、開閉ロック中、パーソナルデータロック中も防犯ブザーは動作します。
- セルフモード中はセルフモードが解除され、音声電話が発信されたり位置提供が行われたりします。

- ・防犯ブザー動作中の電話やデータ通信の着信は次のようになります。
 - 「ブザー鳴動+音声発信」を設定して緊急連絡先からの電話着信の場合は、着信を継続し、音声電話着信の場合のみ自動的に応答します。ただし、緊急連絡先への音声電話発信が呼出中や通話中に移行すると、着信は切断されます。
 - 「ブザー鳴動+音声発信」を設定して緊急連絡先以外からの電話着信の場合は、着信は切断されます。
 - 「ブザー鳴動のみ」を設定しているときは、電話着信を継続します（自動的に応答しません）。
 - データ通信の着信は拒否されます。
- ・防犯ブザー動作中に通話できる状態になっても、ブザー音は鳴り続けます。そのままでも通話できますが、必要に応じてブザーのスイッチを元に戻してください。
- ・緊急連絡先を複数登録した場合は、呼出中から約30秒経過しても相手の応答がないと発信を中断し、登録番号順に次の緊急連絡先に音声電話を発信します。
- ・すべての緊急連絡先に音声電話を発信し、いずれかの緊急連絡先から応答がない場合は、約1分間待機した後に再び音声電話を発信します。このとき、位置提供要求が送信されている場合は、測位が開始するまで発信を待機します。
- ・緊急連絡先の相手が、応答保留や伝言メモ応答にした場合は、相手が応答したことになりガイダンスが流れます。また、着信拒否、公共モード（ドライブモード）中、留守番電話サービスや転送でんわサービスの利用中は、相手が応答したことにはならず次の緊急連絡先へ発信しますが、相手の状態によっては相手が応答したことになる場合があります。
- ・キャッチホンを利用している場合は、次のようになります。
 - 通話中にかかってきた音声電話に応答できます。ただし、「ブザー鳴動+音声発信」を設定している場合は、緊急連絡先に登録している電話番号からの音声電話のみ応答でき、他の電話は不在着信として記録されます。
 - ガイダンスが流れているときにかかってきた電話は、不在着信として記録されます。
- ・防犯ブザー動作に関連する通話は、通話相手に必ずガイダンスが流れます。
- ・防犯ブザー動作中の通話は音声メモに録音できません。
- ・防犯ブザー動作中にソフトウェア更新の予約日時になったときは、ソフトウェア更新は始まりません。
- ・位置提供要求を送信できても、位置提供を行えない場合があります。
- ・電池が切れそうになると、ブザー音は鳴り続けますが音声電話発信や位置提供は終了します。
- ・長期間にわたって使用しない場合は、定期的に操作して正常に動作することを確認してください。
- ・防犯ブザーは、周囲の注意をこちらに向けるためのもので、犯罪防止や安全を保障するものではありません。本機能を使用した際に、万が一損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ちょこっと通知

現在地をワンタッチで知らせる

[]を1秒以上押すと、現在地をイマドコサーチの契約者に通知します。

- ・イマドコサーチはお申し込みが必要な有料サービスです。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。
- ・ちょこっと通知を使う側の電話番号が、イマドコサーチの契約者の検索対象に登録されている必要があります。ちょこっと通知を使う側には、イマドコサーチの利用料はかかりません。
- ・あらかじめ位置提供可否設定を「位置提供ON」に設定しておく必要があります。→P218
- ・電源が入ってなくても動作します。

◆ちょこっと通知の設定をする

1 **[MENU]** ▶ **[9]** ▶ 認証操作 ▶ 1ページ目で **[3]** ▶ **[1]** または **[2]**

- ・位置提供可否設定が「位置提供OFF」に設定されていると、設定できません。「位置提供ON」に設定してから、再度ちょこっと通知を設定してください。

◆ちょこっと通知を起動する

1 **[]**（1秒以上）

バイブレータが振動し、測位が始まり、測位結果が送信されます。

- ・電源が入っていないときは、バイブレータが振動するまで**[]**を押し続けてください。

ちょこっと通知を中断する：測位中画面で **[END]** ▶ **認証操作**

- ・キッズモード中はパスワードでも認証されます。

✓お知らせ

- ・電源を入れてすぐに**[]**を押したときなどはバイブレータが振動しても、測位できない場合があります。
- ・次の場合はちょこっと通知は起動できません。
 - おまかせロック中
 - PIN1コードがロック状態、またはPIN1ロックが完全にロックされているとき
 - 防犯ブザー動作中
 - FOMAカードを取り付けていないとき
- ・セルフモード中はセルフモードが解除され、ちょこっと通知が起動します。
- ・PIN1コードON/OFFを「ON」に設定していて電源が入っていないときには、ちょこっと通知はPIN1コードを入力してから起動します。

おまもりモコンを使う

おまもりモコンからFOMA端末までの距離が有効範囲を超えた場合に、アラームを鳴らしたり、ロックをかけたりすることができます（はなれたよアラーム）。また、FOMA端末を置き忘れた場合などに、位置提供（イマドコサーチ）を行うこともできます。

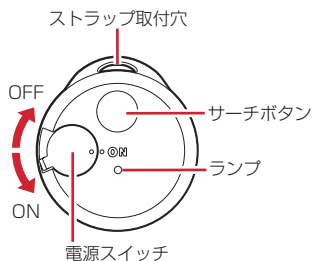
- おまもりモコン FO1 の取扱説明書もご覧ください。
- おまもりモコンとFOMA端末の距離が有効範囲よりも離れると、設定によりアラームが鳴ったり、FOMA端末がロックされたりします。



- おまもりモコンが有効範囲に戻ると、アラーム音が停止したり、ロックが解除されたりします。おまもりモコンが有効範囲にない場合は、いずれかのキーを押すとアラーム音が停止し、認証操作を行うとロックが解除されます。



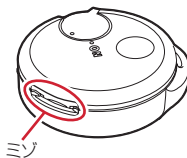
■ おまもりモコンの各部の名称



■ おまもりモコンの電池の交換方法

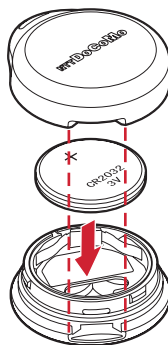
- 電池はCR2032を使用してください。

- ① ミゾにコインなどを合わせてひねり、ケースを開けます。



- ② コイン電池を交換し、ケースを閉じます。

- 上下ケースのミゾが合うように取り付けてください。



- ※ 電池交換は、おまもりモコンや手が濡れている状態では絶対に行わないでください。

◆ おまもりモコンご使用の前に

- おまもりモコンは、はなれたよアラームのためにFOMA端末との間で電波をやりとりしています。おまもりモコンの有効範囲（はなれたよエリア）の設定に関わらず、FOMA端末とおまもりモコンの間に遮断するものがないなど電波の状態によっては有効範囲が広がる場合があります。また次のような条件下では、有効範囲が極端に狭くなって、はなれたよアラームが動作する場合があります。
 - FOMA端末とおまもりモコンの間に金属物等があつて電波が遮断された場合
 - FOMA端末とおまもりモコンの周りに金属物等があり、電波が反射した場合
 - FOMA端末とおまもりモコンを身に付けていることにより、人体に電波が遮断された場合
- 航空機内や病院など使用を禁止された区域では、FOMA端末とおまもりモコン両方の電源を切ってください。

✓お知らせ

- おまもりモコンの電池残量が少なくなると、はなれたよアラームが動作する場合があります。→P102

◆ おまもりモコンを登録する

- おまもりモコンは同時に複数登録できません。
- おまもりモコンの電源が入っている場合は、おまもりモコンの電源を一度切ってください。
- おまもりモコンとFOMA端末を近づけて操作してください。

1 9 ▶ 認証操作 ▶ 1ページ目で 4 ▶ おまもりモコンの電源を「ON」にする ▶ 登録完了画面で

- おまもりモコンの電源を「ON」にすると、おまもりモコンのランプが1回点灯します。
- 登録完了画面で表示されるIDは登録したおまもりモコン固有の番号です。

✓お知らせ

- 他の機能が起動している場合は、おまもりモコンを登録できません。
- セルフモード中は、おまもりモコンを利用できません。
- 海外に滞在している場合はおまもりモコンを利用しないでください。→P18
- おまもりモコンの登録中は圏外と同じ状態になります。

◆ はなれたよアラームの設定をする（はなれたよアラーム）

- はなれたよアラームを設定する前におまもりモコンの登録が必要です。

1 9 ▶ 認証操作 ▶ 1ページ目で 4 ▶ 各項目を設定 ▶

おまもりモコン：「使う」にすると、はなれたよアラームの各種設定ができます。

はなれたよエリア：おまもりモコンの有効範囲を設定します。

- 「狭い」にしたときの有効範囲の目安は約1～6m（静止時）、「広い」にしたときは「狭い」の約2～3倍です。

ただし、使用条件によって有効範囲が変わることがあります（→P101「おまもりモコンご使用の前に」）。ご使用になる前に有効範囲を確認し、設定してください。

はなれたよアラーム：「ON」にすると、おまもりモコンが有効範囲から離れたときにアラームを鳴らします。

- 「ON」にすると「アラーム音」「音量」「鳴動時間」「マナーモード中鳴動」が設定できます。「鳴動時間」は3秒から60秒の間で設定できます。「マナーモード中鳴動」を「ON」にするとマナーモード中でもアラームが鳴ります。

- 「マナーモード中鳴動」を「ON」にしても、公共モード（ドライブモード）中やスクールマナーモード中はアラーム音が鳴りません。

はなれたよロック：「ON」にすると、有効範囲を超えたときにFOMA端末にロックをかけます。

- 開閉ロックを「ON」にしていると、開閉ロック解除の確認画面が表示されます。

イマドコサーチ：「ON」にすると、イマドコサーチを使って現在地を通知します。

- 位置提供可否設定が「位置提供OFF」に設定されていると、イマドコサーチを「ON」にできません。「位置提供ON」に設定してから、再度はなれたよアラームを設定してください。

- イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。

◆ はなれたよアラームを設定すると

- おまもりモコンを「使う」に設定すると待受画面に次のアイコンが表示されます。
 - ①：おまもりモコンが有効範囲内にあるとき
 - ②(点滅)：おまもりモコンが有効範囲内にあるかどうか確認しているとき
 - ③：おまもりモコンが有効範囲から離れたとき
- おまもりモコンからFOMA端末までの距離が有効範囲よりも離れると、設定によりアラームが鳴ったり、FOMA端末がロックされたりします。
- はなれたよアラームでイマドコサーチが設定されている場合、おまもりモコンからFOMA端末までの距離が有効範囲よりも離れて5分経過するとイマドコサーチで現在地を通知します。
- FOMA端末が次の状態の場合は、各機能が終了した後にはなれたよロックがかかります。
 - 音声／テレビ電話着信、通話中
 - 赤外線通信中
 - GPSの位置提供中
 - 目覚まし、スケジュールアラーム、お知らせタイマー鳴動中(スヌーズ中、停止中、カウントダウンを含む)
 - 防犯ブザー動作中
 - ちょこっと通知起動中
 - ソフトウェア更新中
 - メロディ再生中
- おまもりモコンとFOMA端末が数分間有効範囲よりも離れていた場合、有効範囲内に戻ってきてもおまもりモコンが検知されない場合があります。その場合は、FOMA端末を開閉するか、おまもりモコンの電源を入れ直してください。また、おまもりモコンのサーチボタンを押しても解除できません。

◆ おまもりモコンの電池残量が少なくなると

おまもりモコンの電池が切れるとおまもりモコンは動作しません。速やかに電池を交換してください。
→P100

おまもりモコンの電池残量はおまもりモコンが有効範囲内にあるときに待受画面に表示されるアイコンで確認できます。おまもりモコンの電池残量が十分なときは④、電池残量が少なくなると⑤、電池が切れると⑥が表示されます。

- おまもりモコンの電池の使用期間は約4か月です。使用期間は、使用環境や使用条件により異なります。

◆ FOMA端末を探す

おまもりモコンのサーチボタンを押して、FOMA端末のアラームを鳴らすことができます(ケータイサーチ)。

- おまもりモコンが「使う」に設定され、かつ検索可能距離内にあるときに利用できます。
- アラーム音や音量は変更できません。

1 おまもりモコンのサーチボタンを押す

おまもりモコンからの電波が届くと、FOMA端末からアラームが約30秒間鳴ります。

- おまもりモコンのサーチボタンを押している間は、おまもりモコンのランプが点滅します。

◆ はなれたよロック中の動作について

- ロック中でも次の機能は利用できます。
 - 電源を入れる／切る
 - 音声電話やテレビ電話を受ける
 - 緊急通報(110番、119番、118番)
 - iモードメールやメッセージR/F、SMSの受信*
 - おまかせロックの起動
 - GPSの位置提供の要求を受けたときの操作
 - 防犯ブザー
 - ちょこっと通知
 - 電源OFF通知
 - おまもりモコンのケータイサーチ
- ※ FOMA端末を開いた状態で受信した場合は、受信中および受信結果の画面表示や着信音の鳴動などの受信時の動作はしません。

■ おまもりモコンを使わずにはなれたよロックを一時解除する

認証操作(キッズモード中はパスワードでも認証可能)を行うと、はなれたよロックが解除されます。ただし、はなれたよロックの設定は解除されていないので、一度おまもりモコンを有効範囲内に戻してから有効範囲外へ離すと、再びはなれたよロックがかかります。

電源を切ったときに位置情報を送信する

電源を切っている間、設定した通知間隔で電源が入り、位置提供を行うよう設定します。

- あらかじめ位置提供可否設定を「位置提供ON」に設定しておく必要があります(→P218)。また、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。
- 完全電源OFF(→P42)時は、位置情報を送信できません。

1 9 ▶ 認証操作 ▶ 2ページ目で ▶ 各項目を設定 ▶

電源OFF通知：「ON」にすると、位置提供を行います。

通知間隔：位置提供を行う間隔を設定します。

- 位置提供可否設定が「位置提供OFF」に設定されていると、設定できません。「位置提供ON」に設定してから、再度電源OFF通知を設定してください。

◆ 電源OFF通知設定をONに設定すると

電源が切れる直前に位置提供を行います。以降電源が切れている間、設定した通知間隔で一時的に電源が入り、位置提供を繰り返します。

位置提供を中断する：測位中画面で  ▶ 認証操作


- キッズモード中はパスワードでも認証されます。

✓お知らせ

- 次の場合、電源を切ったときの位置提供は行われません。
 - PIN1コードがロック状態、またはPIN1ロックが完全にロックされている
 - FOMAカードを挿入していない
 - 電池残量がない、または少ない状態
- 位置提供を中断しても、設定した通知間隔の時間が経過するたびに位置提供が起動します。
- 次の場合、電源が切れてからの位置提供は中断されません。
 - 防犯ブザー動作時の位置提供が行われた場合
 - ちょこっと通知機能の位置提供が行われた場合
- オールロック中、開閉ロック中、パーソナルデータロック中、セルフモード中も動作します。
- PIN1コードON/OFFを「ON」に設定していて電源が入っていないときは、電源OFF通知設定による位置提供はPIN1コードを入力してから起動します。

ひかりキーを長押しして起動する機能を設定する

MENU877

FOMA端末を閉じた状態で  を1秒以上押したときに起動する機能を設定できます。




1 9 ▶ 認証操作 ▶ 2ページ目で ▶ ~

ぴかっとライト：ランプを小型ライトとして点灯します。


あんしんぴかびかライト：背面表示部とランプが点滅します。



- iモード問合せ、マナーモード設定/解除も設定できます。
- 「設定なし」に設定すると、機能は起動しません。

✓お知らせ



- 認証操作を行わずに設定するときは  8   を押します。


◇ぴかっとライトを設定すると

FOMA端末を閉じた状態で、 を1秒以上押すとランプが30秒間点灯します。

- FOMA端末を開いたり、 を押したりすると、ランプは消灯します。
- ランプの点灯中に  を1秒以上押すと、点灯時間が約30秒間延長します。

◇あんしんぴかびかライトを設定すると

FOMA端末を閉じた状態で、 を1秒以上押すと背面表示部とランプが点滅します。点滅は15分間続きます。途中で終了させるには、FOMA端末を開くか、 を押します。

- ランプの点灯中に  を1秒以上押すと、動作時間が約15分間延長します。

✓お知らせ

- 次の機能が起動した場合、ぴかっとライトやあんしんぴかびかライトは終了します。
 - 電話、メール・メッセージの着信
 - 目覚まし、スケジュールのアラーム
 - ちょこっと通知
 - 防犯ブザー

電池残量が少なくなったときに音と光で知らせる

電池残量が1になったときに、アラームやバイブレータ、ランプでお知らせし、充電をうながします。また、最小限の機能以外にロックをかけて、電池の消耗を抑えます。

- 1 **(MENU)** ▶ **(9)** ▶ 認証操作 ▶ 2ページ目で
(3) ▶ 各項目を設定 ▶ **(H)**

あんしん電池：「ON」に設定すると、電池残量が2から1になったときにお知らせします。
機能ロック：「ON」に設定すると、最小限の機能以外の起動を制限します。

❖機能ロックを設定すると

電池残量が1になると、ディスプレイ上部に**(H)**が表示され機能が制限されます。

- あんしん電池機能ロック中は次の機能が利用できません。
 - 電話発信音
 - 直デン
 - メール送受信、一覧の表示、メールの設定
 - i モード問合せ、メッセージR/Fの表示/設定
 - 電話帳検索、電話帳登録、FOMAカード (UIM) 登録、着信履歴、リダイヤル、伝言メモ一覧、メール送受信履歴、プロフィール情報
 - GPS (位置提供)
 - マナーモード設定/解除
 - 防犯ブザー
 - ちょこっと通知
 - はなれたよアラーム

✓お知らせ

- FOMA端末の状態によって、次のように動作します。
 - 通常マナーモード：バイブレータのみ振動します。
 - オリジナルマナーモード：設定に従って、バイブレータなどが動作します。アラーム音は「電池アラーム音」に従います。
 - スクールマナーモード、公共モード (ドライブモード)：画面にメッセージだけが表示されます。
- あんしん電池機能ロック中に指定した日時になっても目覚ましやスケジュールアラームは動作しません。

ネットワーク設定

サイトに接続し、i モードパスワード変更、メールアドレス設定、メール受信/拒否設定を行います。

- 1 **(MENU)** ▶ **(9)** ▶ 認証操作 ▶ 2ページ目で
(4) **(5)**

設定サイトが表示されます。以降の操作はサイトの指示に従ってください。

時間に応じて機能ロックなどを切り替える

指定した時間にはなれたよアラームを使ったり、マナーモードや機能ロックを起動したりするように設定します。1回のみ行うか、毎日繰り返し行うか、毎週同じ曜日に行うかを選択できます。

- 最大12件登録できます。

- 1 **(MENU)** ▶ **(9)** ▶ 認証操作 ▶ 3ページ目で
(1) ▶ タイトルを選択

設定中のあんしんスケジュールには、タイトルの左に**(H)**が表示されます。
動作中のあんしんスケジュールには、タイトルの左に**(H)**が表示されます。

あんしんスケジュールを設定/解除する：タイトルにカーソルを合わせて**(MENU)**

2 各項目を設定 ▶ **(H)**

時刻：切り替えを行う時刻を24時間制で入力します。

繰り返し：切り替えの繰り返しの動作を設定します。

- 「曜日指定」を選択した場合は、「曜日選択」で切り替えを行う曜日を選択して**(H)**を押します。

タイトル：あんしんスケジュールのタイトルを全角10 (半角20) 文字以内で入力します。

マナーモード：マナーモードを選択します。

はなれたよアラーム：はなれたよアラームを使うかどうかを設定します。

ダイヤル発信制限：ダイヤル発信制限を起動するかどうかを設定します。

機能ロック設定：メールロック、i モードロック、i アプリロック、カメラロックを設定できます。

✓お知らせ

- 「変更しない」に設定している項目は前の設定を引き継ぎます。
- あんしんスケジュールとアラームを同じ時刻に設定した場合は、アラームが動作した後にあんしんスケジュールが動作します。
- 実行中のあんしんスケジュールを変更しても、次の実行時まで反映されません。ただし、時間の変更はすぐに反映されます。
- あんしんスケジュールは待受画面に戻らないと開始/終了しません。
- あんしんスケジュール実行中でも、あんしんスケジュール以外でのマナーモード、はなれたよアラーム、ダイヤル発信制限、各種利用制限の変更は有効です。

機能の制限を設定／解除する

メール、iモード、iアプリ、カメラの各機能の制限を個別に設定／解除できます。

- お買い上げ時は、すべて「ON」に設定されています。

- 1 **MENU** ▶ **9** ▶ 認証操作 ▶ 3ページ目で
2 ▶ 制限する機能欄を選択 ▶ **1** または **2** ▶ **END**

「ON」に設定した機能が利用できなくなり、ディスプレイ上部に次のアイコンが表示されます。

: メールロック : iモードロック

: iアプリロック : カメラロック

・利用できない機能は次のとおりです。

メールロック: iモードメール、SMS、メッセージR/F、メール設定

iモードロック: iモード

・イマドコサーチの探される側の設定には接続できません。→P105

・iアプリによる通信も制限されます。ただし、iアプリごとに制限を解除できます。→P105

iアプリロック: iアプリ

カメラロック: 静止画撮影、動画撮影、サウンドレコーダー、バーコードリーダー

◆ iモードロック中のiアプリによる通信の許可／禁止を設定する

iアプリごとに設定できます。

- 通信が可能なiアプリのみ設定できます。

- 1 **Q** (1秒以上) ▶ フォルダを選択 ▶ 設定するiアプリにカーソルを合わせて
MENU ▶ **0** ▶ 認証操作 ▶ 「はい」

✓お知らせ

- ソフト動作設定の通信設定を「通信しない」に設定した場合は「禁止」に設定され、変更できません。

イマドコサーチを設定する

イマドコサーチの探される側の設定を行うサイトへ接続され、設定ができます。

- イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。
- iモードロック設定中でも、設定ができます。
- 設定をする際のパケット通信料はかかりません。

- 1 **MENU** ▶ **9** ▶ 認証操作 ▶ 3ページ目で
4 ▶ 「はい」

- 画面の指示に従って設定してください。

FOMA端末で利用する暗証番号

FOMA端末を便利にお使いいただくための各種機能には、暗証番号が必要な場合があります。暗証番号には、各種端末操作の端末暗証番号の他、ネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号、iモードパスワードなどがあります。用途ごとに上手に使い分けて、FOMA端末を活用してください。

- 入力した端末暗証番号やネットワーク暗証番号、iモードパスワードなどは「*」で表示されます。

各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」などの他人にわかりやすい番号をお避けてください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、ご契約者本人であることが確認できる書類（運転免許証など）やFOMA端末、FOMAカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳細は取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。
- PINロック解除コードは、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）とFOMAカードをドコモショップ窓口までご持参いただくか、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

◆端末暗証番号

お買い上げ時の端末暗証番号は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。→P107

- 誤った端末暗証番号を連続5回入力すると、電源が切れます。

❖パスワード（子供用）

キッズモード時に使用する暗証番号です。パスワードは、セキュリティ機能など設定を変更できない機能がありますので、お子さま用の暗証番号としてご利用ください。お買い上げ時には「1111」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。また、パスワードは万が一お忘れになっても、パスワード変更で端末暗証番号を入力することで再設定できます。→P96

- パスワード入力が必要なときは、端末暗証番号を入力しても認証されます。

❖ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターや「お客様サポート」でのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

パソコン向け総合サポートサイト「My docomo」の「docomo ID／パスワード」をお持ちの方は、パソコンから新しいネットワーク暗証番号への変更手続きができます。

なお、iモードからは、i Menu→「お客様サポート」→「各種設定（確認・変更・利用）」→「ネットワーク暗証番号変更」からお客様ご自身で変更ができます。

- 「My docomo」「お客様サポート」については、取扱説明書裏面の裏側をご覧ください。

❖iモードパスワード

マイメニューの登録／削除、メッセージサービス、iモード有料サービスのお申し込み／解約などを行う際には、4桁の「iモードパスワード」が必要です。ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。→P146
この他にも各IP（情報サービス提供者）が独自にパスワードを設定している場合があります。

❖PIN1コード／PIN2コード

FOMAカードには、PIN1コード、PIN2コードという2つの暗証番号を設定できます。ご契約時はどちらも「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。→P107

PIN1コードは、第三者によるFOMA端末の無断使用を防ぐため、FOMAカードを取り付ける、またはFOMA端末の電源を入れるたびに使用者を確認するために入力する4～8桁の暗証番号（コード）です。PIN1コードを入力すると、発着信および端末操作ができます。

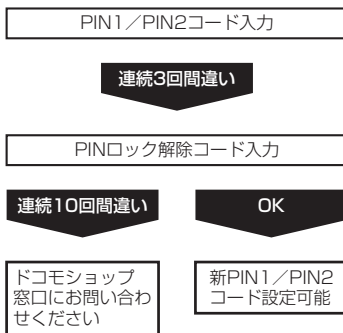
PIN2コードは、ユーザ証明書利用時や発行申請、積算通話料金リセット、通話料金自動リセット設定を変更するときなどに使用する4～8桁の暗証番号（コード）です。

- 別のFOMA端末で利用していたFOMAカードを差し替えてお使いになる場合は、以前に設定されたPIN1／PIN2コードをご利用ください。設定を変更されていない場合は「0000」となります。

❖PINロック解除コード

PINロック解除コードは、PIN1コード、PIN2コードがロックされた状態を解除するための数字8桁の番号です。ご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。なお、お客様ご自身では変更できません。

- PINロック解除コードの入力を連続10回間違えると、FOMAカードがロックされます。



端末暗証番号を変更する

MENU9 認証操作3 ページ目で3

- 1 **MENU** ▶ **8** **4** **6** **1** ▶ 認証操作 ▶ 新しい端末暗証番号を入力

- パスワードと同じ番号は設定できません。

暗証番号変更
新しい暗証番号
新しい暗証番号(確認)

- 2 新しい暗証番号 (確認) 欄に新しい端末暗証番号を入力 ▶ **⏏**

PINコードを設定する

◆ 電源を入れたときにPIN1コードを入力するかどうかを設定する (PIN1コード ON/OFF)

PIN1コードを連続3回間違えると、PIN1コードがロックされます。●を押してPINロック解除コードを入力してください。

- 現在の設定を変更する場合のみPIN1コード入力画面が表示されます。

- 1 **MENU** ▶ **8** **4** **5** **3** ▶ **1** または **2** ▶ PIN1コードを入力

PINコード
PIN1コードを入力してくださいあと 3回

❖ PIN1コードON/OFFを「ON」に設定すると

FOMA端末の電源を入れるとPIN1コード入力画面が表示されます。正しいPIN1コードを入力すると、待受画面が表示されますが、正しいPIN1コードを入力しないと、すべての操作ができません。

✓お知らせ

- アラーム自動電源ON設定が「ON」の場合、目覚ましやスケジュールで指定日時になると電源がONになり、PIN1コード入力画面が表示される前にアラームが鳴ります。**⏏**を押してアラームを停止させるとPIN1コード入力画面が表示されます。このとき、アラームにダウンロードしたメロディやi モーションを設定していても、お買い上げ時の設定で動作します。

◆ PIN1 / PIN2コードを変更する

- PIN1コードを変更するときは、PIN1コードON/OFFを「ON」にする必要があります。

- 1 **MENU** ▶ **8** **4** **5** ▶ **1** または **2** ▶ 認証操作

- 2 現在のPIN1 / PIN2コードを入力 ▶ 新しいPIN1 / PIN2コード欄に新しいPIN1 / PIN2コードを入力 ▶ 新しいPIN1 / PIN2コード (確認) 欄に新しいPIN1 / PIN2コードを入力 ▶ **⏏**

- PIN1 / PIN2コードを間違えると、認証の失敗を示す画面が表示されます。●を押して正しいPIN1 / PIN2コードを入力してください。連続3回間違えると、PINコードがロックされます。●を押してPINロック解除コードを入力してください。

✓お知らせ

- PIN2コードの入力を連続3回間違えてPIN2コードがロックされた場合でも、電話の発信やメールの送受信などはできますが、PIN1コードの入力を連続3回間違えてPIN1コードがロックされた場合には、それらの操作はできなくなります。

PINロックを解除する

PINコード入力画面でPIN1コード、PIN2コードを連続3回間違えると、PINコードがロックされます。その場合は、ロックを解除してから新しいPINコードを設定します。

- 1 PINコードロックの確認画面で「OK」▶ 8桁のPINロック解除コードを入力
- 2 新しいPIN1 / PIN2コード欄に新しいPIN1 / PIN2コードを入力 ▶ 新しいPIN1 / PIN2コード (確認) 欄に新しいPIN1 / PIN2コードを入力 ▶ **⏏**

各種ロック機能について

FOMA端末には、さまざまなロック機能があります。目的に合わせてご利用ください。


ロック機能	説明	参照先
はなれたよロック	FOMA端末とおまもりモコンの距離が有効範囲を超えたとき、他人が不正に使用するのを防ぐ	P101
あんしん電池機能ロック	電池残量が1になったとき、最小限必要な機能以外にロックをかける	P104
各種利用制限	メール、iモード、iアプリ、カメラ機能にロックをかける	P105
オールロック	各種メニュー機能の操作などをできないようにして、他人が不正に使用するのを防ぐ	P108
おまかせロック	紛失した場合などに第三者に不正に使用されないようロックをかける	P109
セルフモード設定	電話、iモード、メール、赤外線通信などの通信を必要とするすべての機能を利用できないようにする	P110
パーソナルデータロック	iモードやメール、個人情報などの利用を一時的に制限する	P110
ダイヤル発信制限	ダイヤルキーを押して電話をかけられないようにする	P111
プライバシーモード	個人情報を利用・表示するときの動作を設定する	P112
着信/受信時動作設定	電話帳に登録している相手からの着信時に、名前などを表示するかどうかを設定する	P115
HOLD	FOMA端末を閉じているときの□の操作を無効にし、誤動作を防ぐ	P117
開閉ロック	FOMA端末を閉じるたびに□、□以外のキー操作を無効にし、他人が不正に使用するのを防ぐ	P117

- 複数のロック機能を同時に設定できます。
- おまかせロック以外のロック機能を設定していても、緊急通報（110番、119番、118番）はできます。

オールロック

他の人が使用できないようにする

オールロックを起動すると、各種メニュー機能の操作などができなくなり、他人が不正にFOMA端末を使用するのを防げます。

オールロック中に緊急通報（110番、119番、118番）を行うには、待受画面で緊急通報番号を入力してを押します。
※ 端末暗証番号入力画面で入力した緊急通報番号は「*」で表示されます。

- FOMAカードにはロックはかかりません。

1 ▶ 認証操作

待受画面に「オールロック中」と表示されます。

解除する：待受画面で端末暗証番号を入力

✓お知らせ


- おまもりモコンを使う設定にしているも、使用できなくなります。オールロックを解除すると、再びおまもりモコンを使えるようになります。
- メモリ別着信拒否/許可、メモリ登録外着信拒否の設定に関わらず着信します。
- 待受画面を設定していてもお買い上げ時の画像が表示されます。
- オールロックを解除し、待受画面に新着情報が表示されていても、新着アニメは動作しません。
- FOMA端末を閉じているときに□を押すと、背面表示部にオールロック中であることを示すパターンが表示された後に時計が表示されます。
- 開閉ロックを「ON」に設定していても、オールロックが優先されます。
- 指定した日時になっても目覚ましやスケジュールアラームは動作しません。
- 次の機能は利用できます。
 - 音声電話やテレビ電話を受ける操作※¹
 - 電話帳お預かりサービス（ケータイデータお預かりサービス）の自動更新
 - iモードメールやメッセージR/F、SMSの受信※²
 - おまかせロックの起動
 - 防犯ブザー（位置提供中、音声発信中）
 - ちょこっと通知
 - 電源OFF通知
 - GPSの位置提供の要求を受けたときの操作※³
- ※¹ 電話帳に登録している相手の名前や画像は表示されず、電話番号のみ表示されます。また、着信時の着信画像や着信音などはお買い上げ時の状態に戻り、テレビ電話の代替画像は標準画像（カメラオフ）になります。
- ※² 受信中および受信結果の画面表示や着信音の鳴動などの受信時の動作はしません。
- ※³ 位置提供の要求者IDが電話帳データと一致しても、要求者名は表示されません。

おまかせロックを利用する

FOMA端末を紛失した際などに、ドコモにお電話でご連絡いただくだけで、電話帳などの個人データにロックをかけることができます。お客様の大切なプライバシーを守ります。また、お申し込み時に圏外などでおまかせロックがかからない場合で、1年以内に通信が可能になった場合は自動的にロックがかかります。ただし、解約・利用休止・電話番号変更・紛失時などで新しいFOMAカードの発行（番号を指定してロックした場合のみ）を行った場合は、1年以内であっても自動的にロックはかかりません。お客様からのお電話などによりロックを解除することができます。

※ ドコモプレミアクラブ会員の場合、手数料無料で何回でもご利用いただけます。ドコモプレミアクラブ未入会の場合、有料のサービスとなります。（ただし、ご利用の一時中断と同時、もしくは一時中断中に申し込まれた場合は無料になります。）おまかせロック中も位置提供可否設定を「位置提供ON」に設定している場合は、GPS機能の位置提供要求に対応します。

おまかせロックの設定／解除

 0120-524-360

受付時間 24時間（年中無休）

※ 一部のIP電話からは接続できない場合があります。

※ パソコンなどでMy docomoのサイトからも設定／解除ができます。

- おまかせロックの詳細については『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

❖おまかせロックを起動すると

待受画面に「おまかせロック中です」と表示されます。

- 電源を入れる／切る操作や、音声電話やテレビ電話を受ける操作、GPSの位置提供の要求を受けたときの操作、電源OFF通知による位置提供の中断操作以外のキー操作ができなくなります。また、防犯ブザーのブザー音の鳴動のみ動作します。ただし、FOMAカードにはロックはかかりません。

✓お知らせ

- 音声電話やテレビ電話の着信はしますが、電話帳に登録している相手の名前や画像などは表示されず、電話番号が表示されます。また、着信時の着信画像や着信音などはお買い上げ時の状態に戻り、テレビ電話の代替画像は標準画像（カメラオフ）になります。おまかせロックを解除すると設定は元の状態に戻ります。
- おまもりモコンを使う設定にしているも、使用できなくなります。おまかせロックが解除されると、再びおまもりモコンを使えるようになります。
- GPSの位置提供の要求者IDが電話帳データと一致しても、要求者名は表示されません。
- 受信したメールは、iモードセンターに保存されます。
- FOMA端末を閉じているときに□を押すと、背面表示部におまかせロック中であることを示すパターンが表示された後に時計が表示されます。
- 他の機能が起動中の場合は、起動中の機能を終了してロックをかけます。
- 他のロック機能を設定中でも、おまかせロックを使用することができます。
- FOMA端末に電源が入っていない場合や圏外、セルフモード中は、ロックおよびロック解除はできません。その他お客様のご利用方法などにより、ロックおよびロック解除ができない場合があります。
- 電源を入れる／切る操作はできますが、電源を切ってもロックは解除されません。
- デュアルネットワークサービスをご契約のお客様が、movaサービスをご利用中の場合はおまかせロックがかかります。
- ご契約者本人とFOMA端末を所持しているお客様が異なる場合でも、ご契約者本人からのお申し出がある場合は、おまかせロックがかかります。
- おまかせロックの解除は、おまかせロックをかけたときと同じ電話番号のFOMAカードをFOMA端末に挿入している場合のみ行うことができます。万が一解除できない場合は、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

発信や着信ができないようにする

MENU858

電話や i モード、メール、赤外線通信などの通信を必要とするすべての機能を利用できないようにします。

- 緊急通報（110番、119番、118番）すると、発信後にセルフモードは解除されます。

[CLR]（1秒以上）▶「はい」

ディスプレイ上部に**Self**が表示されます。

解除する：**[CLR]**（1秒以上）▶「はい」

✓お知らせ

- 次の機能が利用できません。
 - 電話の発信
 - 直アデン（電話の発信、イマドコかんたんサーチ、現在地確認からの位置情報URL付きメール作成を含む）
 - i モード、メールの送受信
 - GPS（現在地通知一覧への通知先の登録や編集、削除含む）
 - 赤外線通信や赤外線リモコン
 - おまもりリモコン
 - パソコンとつないだパケット通信や64Kデータ通信、データ転送
- 電話がかかってきたときは、相手には電波が届かないか電源が入っていない旨のガイダンスが流れます。
- セルフモード中に電話の着信があっても、セルフモード解除後、ディスプレイに**[不在着信]**（不在着信）は表示されず、着信履歴にも記録されません。
- 留守番電話サービス、転送でんわサービスは利用できますが、セルフモードを解除しても、留守番電話サービスセンターに伝言メッセージがあることをお知らせするアイコンは表示されません。
- i モードメールやメッセージR/Fは i モードセンターに、SMSはSMSセンターに保管され、セルフモード解除後の i モード問合せ、SMS問合せによって受信します。

個人情報などを利用できないようにする

i モードやメール、個人情報などの利用を一時的に制限します。

- メモリ登録外着信拒否が「ON」の場合、本機能は起動できません。
- パーソナルデータロック中の発信は記録されます。リダイヤルや着信履歴からの発信はできます。

[MENU]▶**[8]****[4]****[1]****[3]**▶**認証操作**
▶**[1]**または**[2]**

- 「ON」に設定すると待受画面に**[ロック]**が表示されます。

❖パーソナルデータロックを起動すると

次の操作（すべて、または一部の設定）が制限されます。

- メール*¹、チャットメール*¹、SMS*¹
- i モード、i モード問合せ、メッセージR/F*¹
- i アプリ
- 電話帳、直アデン、伝言メモ/音声メモ（動画メモ）、メール送受信履歴*²
- データBOX（すべての機能）
- バーコードリーダー、赤外線・PC連携*³、カメラ、サウンドレコーダー、電話帳お預かりサービス（ケータイデータお預かりサービス）、GPS*⁴
- スケジュール帳、メモ帳、目覚まし、時間割
- コーディネイト/きせかえ、電話着信音、メール・メッセージ着信音、GPS測位鳴動音、アラーム音、待受画面選択、新着アニメ、電話発信画像設定（人物画像表示設定を除く）、メール送受信画像設定、スキャン機能、電話発信設定、発信番号なし動作設定、イヤホンスイッチ設定（イヤホンスイッチ発信）、メモリ着信拒否/許可、テレビ電話発信設定、テレビ電話着信設定、テレビ電話画像選択*⁵、ソフトウェア更新、通話料金上限通知のアラーム音の設定、各種設定リセット、データー一括削除、初期設定、件数増加鳴動設定、着もじ、マルチナンバーの電話番号設定、着信設定
- プロフィール情報

- ※1 自動受信はできますが、受信中および受信結果の画面表示や着信音の鳴動などの受信時の動作はしません。また、メール送受信履歴からのメール作成はできません。
 - ※2 電話帳に登録している相手の名前や画像は表示されず、メールアドレスのみ表示されます。
 - ※3 赤外線通信、USB接続によるデータの送受信はできません。
 - ※4 位置提供の要求を受けたときの操作はできません。
 - ※5 テレビ電話の代替画像は標準画像（カメラオフ）になります。
- ・FOMAカードにはロックはかかりません。

✓お知らせ

- ・電話帳に登録している相手の電話発着信時は、相手の名前や画像は表示されず、電話番号のみ表示されます。
- ・伝言メモ起動中でも、待受画面に☎は表示されず、未再生の伝言メモのマークも表示されません。
- ・パーソナルデータロックの対象となっているデータを待受画面や着信音などに設定していると、パーソナルデータロック中はお買い上げ時の状態に戻ります（メニュー設定のノーマルが「きせかえツールに従う」に設定されている場合は、タイルアイコンになります）。解除すると、設定は元の状態に戻ります。ただし、「ブラインストール」フォルダ内のデータを設定している場合は、パーソナルデータロック中でも設定は変更されません。
- ・GPSの位置提供の要求者IDが電話帳データと一致しても、要求者名は表示されません。
- ・セレクトメニューでは、起動が制限されている機能や人物のアイコンが🔒に変わり、人物名は「***」で表示されます。

ダイヤル発信制限

ダイヤル発信を禁止する

MENU9認証操作2ページ目で41

電話帳を利用する以外の方法では、電話を発信できないように設定します。



- ・「ON」に設定すると待受画面に☎が表示されます。

◇ダイヤル発信制限を起動すると

次の操作ができなくなります。

- リダイヤルや着信履歴からの発信※1
- 電話帳（直デンを含む）の修正、登録、削除、グループ設定
- プロフィール情報の修正、リセット
- Phone To（AV Phone To）、Mail To機能
- 外部機器との電話帳データやプロフィール情報の送受信
- メールやチャットメール※1、SMSの送信※1、メール送受信履歴からの送信※1
- メール作成画面でのテンプレート読み込み、メールテンプレート一覧画面やテンプレート詳細画面からのメール作成※2
- GPSの現在地通知※3
- ダイヤル入力操作によるネットワークサービスの利用
- パソコンとつないだパケット通信、64Kデータ通信

- ※1 電話帳に登録している相手への発信や送信はできません。
- ※2 電話帳に登録しているメールアドレスが宛先に入力しているテンプレートからのメール作成はできません。
- ※3 登録した通知先への通知はできますが、通知先一覧への通知先の登録や編集、削除はできません。

個人情報を利用・表示するときの動作を設定する

電話帳などの個人情報を利用するために認証操作が必要になるように設定したり、シークレット属性を設定した電話帳やスケジュール、シークレット属性を設定した相手からの着信や送受信メールなどを表示しないように設定したりできます。

- プライバシーモードの項目と設定内容は次のとおりです。

○：設定あり ー：設定なし

項目	設定内容		
	表示する	認証後に表示	指定電話帳非表示・指定フォルダを非表示・指定スケジュール非表示
電話帳・履歴	○	○	○*
メール・履歴	○	○	○*
マイピクチャ	○	○	ー
i モーション	○	○	ー
スケジュール	○	○	○*
i アプリ	○	○	ー
位置履歴 (GPS)	○	○	ー

※ シークレット属性の設定が必要です。

電話帳→P74、メール→P180、スケジュール→P255

- プライバシーモードの設定を有効にするには、プライバシーモードを起動する必要があります。自動的に起動するようにも設定できます。
- 電話帳データのシークレット属性の変更や電話帳データを編集した後にシークレット反映をしなかった場合、プライバシーモードを起動しても、変更や編集した電話帳データのメールやSMSは非表示になりません。非表示にするにはシークレット反映を実行してください。→P115

1 (MENU) ▶ 8 (4) (2) (1) ▶ 認証操作 ▶ 各項目を設定 ▶ (H) ▶ (O)

電話帳・履歴：電話帳などを利用するとき、認証操作を行うかどうかを設定します。

- 「指定電話帳非表示」に設定すると、シークレット属性を設定した電話帳データやグループ（グループ内の電話帳データを含む）、シークレット属性を設定した相手を対象のリダイヤル、着信履歴、メールやSMSなどの表示をしません。また、シークレット属性を設定した相手からのメールやSMSの受信はしますが、画面や着信音でのお知らせをしません。プライバシー新着通知を設定すると、電池アイコンで新着情報があることを確認できます。

メール・履歴：メールやメール送受信履歴などを利用するとき、認証操作を行うかどうかを設定します。

- 「指定フォルダを非表示」に設定すると、シークレット属性を設定したフォルダを表示しません。また、シークレット属性を設定したフォルダに振り分けるように設定した相手からのメールを受信した場合、画面や着信音でのお知らせをしません。プライバシー新着通知を設定すると、電池アイコンで新着情報があることを確認できます。

マイピクチャ：マイピクチャを利用するとき、認証操作を行うかどうかを設定します。

i モーション：i モーションを利用するとき、認証操作を行うかどうかを設定します。

スケジュール：スケジュールを利用するとき、認証操作を行うかどうかを設定します。

- 「指定スケジュール非表示」に設定すると、シークレット属性を設定したスケジュールを表示しません。

i アプリ：i アプリを利用するとき、認証操作を行うかどうかを設定します。

位置履歴 (GPS)：GPSの位置履歴を利用するとき、認証操作を行うかどうかを設定します。

プライバシー新着通知：シークレット属性を設定した電話帳の相手から電話がかかってきたり、メールを受信したりした場合、シークレット属性を設定したフォルダに振り分けられるように設定した相手からのメールを受信したときに電池アイコンの種類を変えて新着情報があることをお知らせするかどうかを設定します。表示させる電池アイコンを選択するか、「OFF」を選択します。

自動起動：待受画面表示中に何も操作しなかった場合、プライバシーモードが自動起動するまでの時間を設定します。

◆プライバシーモードを起動する

1 ㊦ (1秒以上)

解除する：㊦ (1秒以上) ▶ 認証操作

- ・プライバシーモード設定で自動起動が「OFF」以外のときは、待受画面表示中に設定時間が経過するとプライバシーモードが起動します。

❖プライバシーモードを起動すると

プライバシーモードの項目によって設定した内容により次のような制限があります。


〈i アプリ以外：「認証後に表示」〉

- ・利用できない i アプリ（メール・履歴を「認証後に表示」に設定した場合を除く）または i アプリDXがあります。

〈電話帳・履歴またはメール・履歴：「表示する」以外〉

- ・メールグループの表示やメール振り分け、チャットメールの起動をするには、認証操作が必要です。

〈電話帳・履歴：「認証後に表示」〉

- ・リダイヤル、着信履歴、伝言メモ、音声メモを利用するには、認証操作が必要です。
- ・ダイヤル入力による電話発信をした場合は、電話帳に登録している名前や画像は表示されず、電話番号のみ表示されます。メールアドレスを直接入力してメール送信をした場合は、電話番号またはメールアドレスが表示されます。
- ・待受カスタマイズの新着情報エリアに、不在着信一覧、伝言メモ一覧は表示されません。
- ・メールやメール送受信履歴などでは、電話帳に登録している名前は表示されず、メールアドレスが表示されます。
- ・通話中に撮影した静止画をメール送信するとき、通話相手のメールアドレスを電話帳に登録していても、相手のメールアドレスは宛先に入力されません。
- ・GPSの位置提供の要求者IDが電話帳データと一致しても、要求者名は表示されません。また、測位した履歴は位置履歴に表示されますが、位置履歴詳細画面に要求者名は表示されません。
- ・スケジュール帳のメンバーリスト一覧で、メンバーの名前が表示されません。
- ・セレクトメニューで人物に登録している場合は、人物の選択ができません。アイコンが  に変わり、人物名は「***」で表示されます。
- ・イヤホンスイッチ設定の電話帳メモリ番号を設定していても、イヤホンスイッチ発信はできません。

〈電話帳・履歴：「指定電話帳非表示」〉

- ・シークレット属性を設定した相手が対象の新着情報は表示しません。また、リダイヤルや着信履歴、伝言メモ、通話中音声メモ、受信/送信/未送信メール一覧、メール送受信履歴での表示をしません。
- ・待受カスタマイズの新着情報エリアに、シークレット属性を設定した相手が対象の未読メール一覧、不在着信一覧、伝言メモ一覧は表示されません。
- ・新着アニメの設定一覧に、シークレット属性を設定した電話帳データは表示されません。
- ・シークレット属性を設定した電話帳データに登録した画像または動画/i モーション、バイブレータなどの着信時の動作は、FOMA端末の設定に従います。また、着信画面には名前は表示されず、電話番号が表示されます。
- ・GPSの位置提供の要求者IDがシークレット属性を設定した電話帳データと一致した場合は、要求者名は表示されません。また、測位した履歴が位置履歴に表示されません。
- ・スケジュール帳のメンバーリスト一覧で、シークレット属性を設定した電話帳データのメンバーの名前が表示されません。
- ・セレクトメニューで、シークレット属性を設定した電話帳データの人物が表示されません。
- ・イヤホンスイッチ設定の電話帳メモリ番号に、シークレット属性を設定した電話帳データを設定している場合、イヤホンスイッチ発信はできません。

〈メール・履歴：「認証後に表示」〉

- ・待受カスタマイズの新着情報エリアに、未読メール一覧は表示されません。
- ・電話帳やスケジュール帳からメールを検索したり、メール送受信履歴の表示やメール連動型 i アプリのダウンロードやバージョンアップ、削除をしたりする場合は、認証操作が必要です。

〈メール・履歴：「指定フォルダを非表示」〉

- ・シークレット属性を設定したフォルダに振り分けるように設定した相手からのメールを送受信した場合、新着情報やメール送受信履歴での表示をしません。
- ・待受カスタマイズの新着情報エリアに、シークレット属性を設定したフォルダに振り分けるように設定した相手からのメールを未読メール一覧に表示しません。
- ・シークレット属性を設定したフォルダにメール連動型 i アプリに対応した受信メールが保存されていた場合に、メール連動型 i アプリをダウンロードしてもメール連動型 i アプリ用のフォルダに自動的に振り分けられません。

〈マイピクチャまたは i モーション:「認証後に表示」〉

- 着信音や発信画像に「プリインストール」フォルダ以外の動画 / i モーションや画像を設定している場合は、お買い上げ時の設定で動作します。ただし、「プリインストール」フォルダの動画 / i モーションや画像を設定している機能がある場合は、着信音や発信画像の優先順位に従って動作します。
- 待受画面に設定した画像や動画 / i モーションは表示されます。
- 各機能の設定でマイピクチャまたは i モーションのデータを利用する場合は、認証操作が必要です。また、機能によっては非表示に設定している項目は、プライバシーモード解除後に反映されることを示す画面が表示されます。

〈マイピクチャ:「認証後に表示」〉

- スケジュールに「プリインストール」フォルダ以外の画像を設定している場合は、お買い上げ時の設定で動作します。
- 静止画撮影や動画撮影でフレームを重ねて撮影できません。
- メール作成中や署名編集中に、デコメ®ピクチャー一覧やデコメ®絵文字一覧を表示しても、お買い上げ時に登録されている画像以外のデータは表示されません（デコメール®装飾選択画面から表示した場合を除く）。

〈i モーション:「認証後に表示」〉

- 目覚ましやスケジュールに「プリインストール」フォルダ以外の動画 / i モーションを設定している場合は、アラーム音の目覚まし音やスケジュール音の設定で動作します。ただし、アラーム音の目覚まし音やスケジュール音に「プリインストール」フォルダ以外の動画 / i モーションを設定している場合は、お買い上げ時の設定で動作します。

〈スケジュール:「表示する」以外〉

- 待受カスタマイズのカレンダーで、スケジュールが設定されていることを示す日付の右上の赤いマークは表示されません。

〈スケジュール:「認証後に表示」〉

- 待受カスタマイズのスケジュールエリアは表示されません。
- 待受カスタマイズのカレンダーで、スケジュールの休日設定で休日にした日は赤で表示されず、お買い上げ時の表示に戻ります。
- 設定した日時になってもスケジュールアラームは鳴りません。

〈スケジュール:「指定スケジュール非表示」〉

- 設定した日時になっても、シークレット属性のスケジュールのアラームは鳴りません。
- 待受カスタマイズのスケジュールエリアに、シークレット属性のスケジュールは表示されません。また、登録件数確認で表示される件数に含まれません。

〈i アプリ:「認証後に表示」〉

- メール運動型 i アプリ用のメールフォルダを選択したり、i アプリをダウンロードしたりする場合は、認証操作が必要です。
- 待受画面設定で i アプリを待受画面に設定する場合は、認証操作が必要です。また、非表示に設定している項目はプライバシーモード解除後に反映される旨のメッセージが表示されます。

✓お知らせ

- プライバシー新着通知と自動起動以外のすべての項目が「表示する」のとき、プライバシーモードは起動しません。既に起動していると解除されます。
- データ一括削除を行ったり、次の機能で「全件削除」したりした場合、プライバシーモード中で非表示になっているデータも削除されます。
 - リダイヤル / 着信履歴
 - 伝言メモ
 - 電話帳データ
 - 新着アニメの設定
 - メール*
 - メール送受信履歴
 - スケジュール
 - 音声メモ
- ※「1件削除」「複数削除」以外の削除操作をした場合も非表示のメールは削除されます。
- プライバシーモード中（電話帳・履歴が「指定電話帳非表示」またはメール・履歴が「指定フォルダを非表示」のとき）に、プライバシーモードを解除し、待受画面に新着情報が表示されていても、新着アニメは動作しません。
- プライバシーモード中に、プライバシーモード設定の電話帳・履歴を「表示する」または「認証後に表示」から、「指定電話帳非表示」に変更した場合、メールへのプライバシーを反映するために、シークレット反映を行うようなが旨のメッセージが表示されます。
- プライバシーモードの設定によっては、プライバシーモード中に i アプリからメールやスケジュールを利用したり、マイピクチャにデータを保存したりすると、指定された機能が実行できない旨のメッセージが表示される場合があります。
- プライバシーモード中、「認証後に表示」に設定した機能を利用するときは、一度認証操作を行うと待受画面に戻るまで認証操作は不要です。「認証後に表示」に設定した複数の機能を利用する場合も同様です。
〈例〉プライバシーモード中（電話帳・履歴、マイピクチャが「認証後に表示」のとき）にマイピクチャに保存している画像をメールで送信する場合、マイピクチャを表示するときに認証操作を行うため、メール作成画面で電話帳を表示するときは、認証操作は不要です。

◆ プライバシーモードを一時解除する

非表示のデータがある一覧画面などで、一時的にプライバシー状態を解除して非表示のデータを表示できます。

- 待受画面に戻るまで一時解除は有効です。ただし、画面によっては一時解除できない場合があります。

1 一時解除する画面で **[CLR]** (1秒以上) ▶ 認証操作


◆ 宛先、発信元がシークレット属性の電話帳データのメールを非表示にする (シークレット反映)

電話帳データのシークレット属性を変更したときや、データ通信などで本FOMA端末にメールを保存した場合などにシークレット反映を実行すると、シークレット属性が設定された電話帳データの電話番号またはメールアドレスと、宛先または発信元が一致したメールやSMSに、シークレット属性が設定できません。

- シークレット属性を設定したメールやSMSは、プライバシーモード中 (電話帳・履歴が「指定電話帳非表示」のとき) に非表示となります。

1 **[MENU]** ▶ **[8]** **[4]** **[2]** **[2]** ▶ 認証操作 ▶ 「はい」

✓お知らせ

- 電話帳データのシークレット属性の変更や電話帳データを編集した後にシークレット反映をしなかった場合、プライバシーモードを起動しても、変更や編集した電話帳データのメールやSMSは非表示になりません。
- シークレット属性に設定されるメールやSMSは次のとおりです。
 - 宛先 (TO、CC、BCC) に登録されている電話帳データにシークレット属性が設定されている送信/未送信メールやSMS
 - シークレット属性が設定されている電話帳データが発信元である受信メールやSMS
- シークレット反映中はディスプレイ上部に  が表示され、データ転送モード中 (圏外と同じ状態) になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。また、**[MENU]** を押して他の機能に切り替えることもできません。
- シークレット属性が設定されている電話帳データを外部から取り込んだり、電話帳データにシークレット属性を設定したりした場合に待受画面に戻ると、電話帳のシークレット属性をメールに反映するかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択するとシークレット反映を実行します。プライバシーモードを起動していない場合は、プライバシーモードの設定をうながす旨のメッセージが表示されます。

- 次の場合にシークレット反映を実行すると、これらのデータが対象のメールやSMSに設定されていたシークレット属性は解除されます。

- 電話帳データのシークレット属性の解除をしたとき
- シークレット属性を設定した電話帳データを変更したとき (変更前の電話番号またはメールアドレスが対象)
- シークレット属性を設定した電話帳データを削除したとき (電話帳データの電話番号またはメールアドレスの削除含む)

着信 / 受信時動作設定

電話やメールの着信時に名前などを表示しないようにする

電話帳に登録している相手からの着信時に、名前などを表示するかどうかを設定します。

- パーソナルデータロックの設定よりも本設定が優先されます。
- 「プライバシーモードに従う」以外に設定した場合、プライバシーモード中 (電話帳・履歴が「指定電話帳非表示」のとき) の着信時や受信時の動作は、本設定が優先されます。
- プライバシーモードと着信 / 受信時動作設定を設定したときの着信動作は次のとおりです。
 - ：着信音設定の優先順位に従って動作→P79
 - ：複数の着信設定に関わらずFOMA端末の設定で動作
 - ×：着信動作しない

	プライバシーモード中 ^{※1}	着信 / 受信時動作設定 (電話着信時動作)			
		プライバシーモードに従う	電話番号のみ	名前のみ	名前 + 電話番号
電話帳・履歴	表示する	○	○	○	○
	認証後に表示	●	○	○	○
	指定電話帳非表示 ^{※2}	●	○	○	○
i モーション	表示する	○	○	○	○
	認証後に表示 ^{※4}	●	●	●	●

◆着信／受信時の動作を設定する

1 (MENU) ▶ 8 (4) (4) ▶ 認証操作 ▶ 各項目を設定 ▶ (H)

プライバシーモード中※1		着信／受信時動作設定 (メール受信時動作)				
		プライバシーモードに 従う	メール アドレス+ 題名	名前+ 題名	受信通 知のみ	テロッ プなし
電話帳・履歴	表示する	○	○	○	○	○
	認証後に表示	●	●	○	●	●
	指定電話帳非表示※2	×	○	○	○	×
メール・履歴	表示する	○	○	○	○	○
	認証後に表示	○	○	○	○	○
	指定フォルダ非表示※3	×	○	○	○	×
i モーション	表示する	○	○	○	○	○
	認証後に表示※4	●	●	●	●	●

※1 複数の機能を同時に設定していないことを前提としています。

※2 シークレット属性を設定した電話帳データのみが対象です。

※3 シークレット属性を設定したフォルダに振り分けしたときのみが対象です。

※4 電話帳別着信設定または電話帳グループ別着信設定で着信音に「プリインストール」フォルダ以外の動画／i モーションを設定しているときのみが対象です。

電話着信時動作：音声電話やテレビ電話着信時に名前と電話番号を表示するかどうかを設定します。

- ・「プライバシーモードに従う」に設定すると、プライバシーモード中（電話帳・履歴が「認証後に表示」または「指定電話帳非表示」のとき）に名前は表示されません。
- ・「名前+電話番号」に設定すると、音声電話やテレビ電話の着信時は、電話番号と名前を表示します。

メール受信時動作：メール受信時の受信結果の表示方法を設定します。

- ・「プライバシーモードに従う」に設定すると、プライバシーモード中（電話帳・履歴が「認証後に表示」または「指定電話帳非表示」のとき）に名前は表示されません。また、プライバシーモード中（メール・履歴が「認証後に表示」のとき）は受信結果テロップにはメールを受信した旨のメッセージのみ表示されます。
- ・「受信通知のみ」に設定すると、受信結果テロップにはメールを受信した旨のメッセージのみ表示されます。
- ・「テロップなし」に設定すると、受信結果テロップは表示されません。

ひかりキーの誤動作を防止する

FOMA端末を閉じているときの□の操作を無効にし、かばんなどに入れて持ち歩く際の誤動作を防ぎます。

1 (MENU) (1秒以上)

待受画面にが表示されます。

解除する： (MENU) (1秒以上)


✓お知らせ

- クイック伝言メモの起動、着信音の停止、着信中のバイブレータの停止はできません。
- FOMA端末を閉じているときに□を押すと、背面表示部にHOLD中であることを示すパターンが表示された後に時計が表示されます。

開閉ロック

FOMA端末を閉じるたびにキーをロックする

開閉ロックを「ON」にすると、FOMA端末を閉じるたびに□、□以外のキーがロックされます。解除しても開くたびに認証操作が必要なので、他人が不正にFOMA端末を使用するのを防げます。

開閉ロック中に緊急通報（110番、119番、118番）を行うには、端末暗証番号入力画面または待受画面、開閉ロック中画面で緊急通報番号を入力してを押します。

※ 端末暗証番号入力画面で入力した緊急通報番号は「☎」で表示されます。

- FOMA端末が次の状態の場合は、開閉ロックがかかりません。
 - 通話中[※]
 - メロディ再生中[※]
 - GPSで位置提供中[※]
 - 赤外線通信での受信
 - スケジュールアラーム、目覚まし、お知らせタイマー鳴動中（スヌーズ中、停止中、カウントダウン中を含む）
 - ソフトウェア更新中
 - USB接続によるデータ送受信
- ※ FOMA端末を閉じている状態で動作が終了した場合は、開閉ロックがかかります。

◆開閉ロックを「ON」に設定する

1 (MENU) ▶ 8 4 1 1 ▶ 認証操作 ▶ 各項目を設定 ▶ 

開閉ロック：開閉ロックを自動起動するかどうかを設定します。

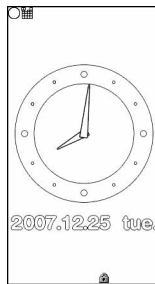
ロック起動時間：FOMA端末を閉じてから自動起動するまでの時間を設定します。

- はなれたよアラーム設定ではなれたよロックを「ON」に設定しているときは、はなれたよロックを解除する旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、開閉ロックが「ON」になります。

◆開閉ロックが起動すると

FOMA端末を閉じるたびに、ロック起動時間で設定した時間に従って開閉ロックが起動し、□、□以外のキーがロックされます。ただし、□を押しても伝言メモ、音声メモ、動画メモは動作しません。

- 解除するときは、FOMA端末を開いて認証操作を行います。次の画面が表示されたときは、端末暗証番号を直接入力するか、(MENU)または(MENU)を押して認証操作を行います。



待受画面で開閉ロックを起動した場合の待受画面



待受画面以外で開閉ロックを起動した場合の開閉ロック中画面

✓お知らせ

- 開閉ロック中でも、平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)のスイッチを押して電話をかけられます。
- 開閉ロックが「ON」の場合に電源を入れ直すと、開閉ロックが起動します。また、おまかせロックが起動したときは、おまかせロックを解除した後に開閉ロックが起動します。
- 次の機能は利用できます。
 - 電源を入れる／切る操作
 - 音声電話やテレビ電話を受ける操作
 - 電話帳お預かりサービス(ケータイデータお預かりサービス)の自動更新
 - 待受カスタマイズの表示と非表示の切り替え操作
 - iモードメールやメッセージR/F、SMSの受信*
 - おまかせロックの起動
 - GPSの位置提供の要求を受けたときの操作
 - 防犯ブザー
 - ちょこっと通知
 - 電源OFF通知
 - おまもりモコンのケータイサーチ

※ FOMA端末を開いた状態で受信した場合は、受信中および受信結果の画面表示や着信音の鳴動などの受信時の動作はしません。

◆ ロックの状態をランプで知らせる〈セキュリティランプ設定〉

はなれたよロックまたは開閉ロックの状態を、背面表示部とランプでお知らせするかどうかを設定します。

1     ▶ 認証操作 ▶  または 

❖ セキュリティランプを設定すると

- 開閉ロックが「ON」の場合に、FOMA端末を閉じると、背面表示部に「ON」が表示され、ランプが青色で約3秒間点滅します。また、ランプが赤色で約3秒間点滅したときは、開閉ロックが起動しなかったことを示します。ロック起動時間によっては、FOMA端末を閉じるとランプが赤色で約3秒間点滅し、設定した時間になると、背面表示部に「ON」が表示され、ランプが青色で約3秒間点滅して、開閉ロックが起動したことをお知らせします。
- はなれたよロックが「ON」の場合に、はなれたよロックが起動すると、背面表示部に「ON」が表示され、ランプが青色で約3秒間点滅しFOMA端末をロックします。

指定した電話番号からの着信を許可／拒否する

FOMA端末電話帳に登録されている電話番号ごとに、着信の許可／拒否を設定します。

- 本機能を利用するには、電話番号ごとの着信許可／拒否の設定と、メモリ別着信拒否／許可の設定をする必要があります。設定項目と着信の許可／拒否の動作は次のとおりです。

設 定		電話番号ごとの着信許可／拒否設定		
		着信許可	着信拒否	設定なし
メモリ別着信拒否／許可設定	設定解除	着信する	着信する	着信する
	拒否設定	着信する	着信を拒否する*	着信する
	許可設定	着信する	着信を拒否する**	着信を拒否する**

※ 設定した電話番号から電話がかかってきても、着信音が鳴らずに電話が切れ、相手には話中音が流れます。

- 本機能は相手電話番号を通知してきた場合のみ有効です。
- 着信を拒否しても、不在着信として記録されます。
- 留守番電話サービス、転送でんわサービスの呼出時間が「0秒」の場合、留守番電話サービス、転送でんわサービスが動作し、着信履歴には記録されません。
- 番号通知お預りサービス、および発信なし動作設定を併用することをおすすめします。

◆ 着信を許可／拒否する電話番号を指定する（着信許可／拒否設定）

FOMA端末電話帳に登録されている電話番号に対して、着信許可／拒否を設定します。

1 (☎) ▶ 電話帳検索 ▶ 設定する電話帳データにカーソルを合わせて

(MENU) ▶ (3) (5) (3) ▶ 認証操作 ▶ 電話番号を選択 ▶ (1) ~ (3)

- 指定した電話番号からの着信許可／拒否をするには、続けてメモリ別着信拒否／許可の設定を有効にしてください。

✓お知らせ

- 着信許可／拒否を設定している電話番号を変更または削除すると、本設定は解除されます。その場合は、変更または登録後の電話番号に対して着信許可／拒否を設定してください。

◆ 着信許可／拒否設定を有効にする（メモリ別着信拒否／許可）

MENU9認証操作2ページ目で43

- 本設定は着信許可／拒否を設定したすべての電話番号が対象になります。
- 拒否設定と許可設定を同時に有効にはできません。

1 (MENU) ▶ (8) (5) (5) (1) ▶ 認証操作 ▶ (1) ~ (3)

✓お知らせ

- 着信拒否を設定した相手が発信者番号を通知してこなかった場合は、本設定に関わらず、発番号なし動作設定に従った動作となります。
- 着信許可を設定した電話帳データがない場合に許可設定を選択すると、すべての着信を拒否する旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、すべての着信を拒否するように設定されます。
- i モードメールやSMSは、本設定に関わらず受信します。

発番号なし動作設定

電話番号が通知されない着信があったときの動作を設定する

MENU81113

MENU82426

MENU9認証操作2ページ目で42

電話番号が通知されない着信があった場合、通知されない理由（発信者番号非通知理由）ごとに着信動作を設定します。

- 電話番号が通知されない音声電話の着信があったときの着信音と着信画像は、電話着信設定よりも本設定が優先されます。

1 (MENU) ▶ (8) (5) (2) ▶ 認証操作 ▶ (1) ~ (3) ▶ 各項目を設定 ▶ (☎)

(着信動作)：発信者番号が通知されない電話の着信があったときの動作を設定します。

- 「設定解除」にすると、それぞれの着信音の設定に従って着信音が鳴ります。
- 「着信拒否」にすると、相手からの着信を拒否します。
- 「着信音OFF」にすると、着信音は鳴りません。「イメージ表示」で画像を設定します。
- 「メロディ」にしたときは、メロディを選択し、「イメージ表示」で画像を設定します。
- 「着モーション」にしたときは、動画／i モーションを選択します。

イメージ表示：発信者番号が通知されない電話がかかってきたときに表示する画像を設定します。

- 「i モーション」を選択したときは、動画一覧から動画／i モーションを選択します。

イメージ一覧：イメージ表示で「イメージ」を選択したときは、イメージ一覧欄を選択して画像を設定します。

✓お知らせ

- 「着信拒否」に設定した場合、拒否された着信は不在着信として記録されます。
- 電話番号が通知されないテレビ電話の着信があった場合は、「着信拒否」に設定しているときのみ動作します。それ以外に設定した場合の着信音や着信画像は、それぞれの着信音や着信画像の設定に従って動作します。
- 着信動作の「着モーション」に音声のみの動画／i モーション（歌手の歌声など映像のないi モーション）を設定した場合、「標準画像」に設定されますが、イメージ表示欄で「イメージ」を選択して画像（Flash画像を除く）を変更できます。

電話帳に登録していない相手からの着信をすぐに受けないようにする

- 「ワン切り」などの迷惑電話に効果的です。
- メモリ登録外着信拒否が「ON」の場合、本機能は設定できません。

1  **8** **1** **5** ▶ 各項目を設定 ▶ 

着信呼出動作：着信呼出動作を有効にするかどうかを設定します。

呼出開始時間（秒）：着信してから呼出動作を開始するまでの時間を1～99秒の範囲で設定します。

時間内不在着信表示：呼出開始時間で設定した時間に満たなかった不在着信を、着信履歴に表示するかどうかを設定します。

❖ 着信呼出動作を設定すると

電話帳に登録していない相手や電話番号を通知してこない相手から音声電話やテレビ電話がかかってきたときは、設定した時間内は画面表示のみで着信をお知らせします。設定した時間が経過すると、通常の呼出動作を開始します。

- 設定した時間が経過する前でも、電話に出たり伝言メモで応答したりできます。
- パーソナルデータロック中やプライバシーモード中（電話帳・履歴が「認証後に表示」のとき）は、電話帳に登録している相手からの着信でも本機能が動作します。
- プライバシーモード中（電話帳・履歴が「指定電話帳非表示」のとき）に、電話帳にシークレット属性を設定している相手から電話がかかってきたときも、本機能が動作します。


✓お知らせ

- 本設定に関わらず、次の機能やサービスは動作します。
 - 公共モード
 - 伝言メモ
 - 留守番電話サービス
 - 転送でんわサービス
- メモリ別着信拒否/許可や発番号なし動作設定で着信拒否の対象に設定している相手から電話がかかってきた場合は、本機能よりそれらの動作が優先されます。
- 呼出開始時間を、留守番電話サービス、転送でんわサービスの設定時間と同じ秒数に設定している場合、着信音が鳴ることがあります。

電話帳に登録していない番号からの着信を拒否する

MENU9認証操作2ページ目で44

- 相手が電話番号を通知してきた場合に有効です。電話番号が通知されない相手からの着信は発番号なし動作設定に従って動作します。番号通知お願いサービスおよび発番号なし動作設定を併用することをおすすめします。
- パーソナルデータロック中や呼出動作開始時間設定の着信呼出動作が「ON」の場合、本機能は設定できません。

1  **8** **5** **5** **2** ▶ 認証操作 ▶ **1** または **2**

❖ メモリ登録外着信拒否を設定すると

電話帳に登録していない相手から電話やテレビ電話がかかってきたとき、着信音は鳴らずに電話が切れ、相手には話中音が流れます。

- 着信を拒否しても、不在着信として記録されます。
- プライバシーモード中（電話帳・履歴が「指定電話帳非表示」のとき）に、シークレット属性を設定した相手からの電話着信時も、本機能が動作します。
- i モードメールやSMSは、本設定に関わらず受信します。

電話帳お預かりサービス（ケータイデータお預かりサービス）を利用する

FOMA端末に保存されている電話帳・画像・メール（以下「保存データ」といいます）を、ドコモのお預かりセンターに預けることができ、万が一の紛失時や機種変更時などに保存データを復元できるサービスです。また、メールアドレスを変更したことを一斉通知することもできます。一斉通知メール送信時パケット通信料はかかりません。パソコン（My docomo）があれば、さらに便利にご利用いただけます。

- 電話帳お預かりサービス（ケータイデータお預かりサービス）の詳細については、『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。
- 電話帳お預かりサービス（ケータイデータお預かりサービス）はお申し込みが必要な有料サービスです（お申し込みにはiモード契約が必要です）。
- 電話帳・メール・画像をお預かりセンターに保存／復元する操作方法については、各ページを参照してください。
電話帳→P76、メール→P179、画像→P229

その他の「あんしん設定」

本章でご紹介した以外にも、次のようなあんしん設定に関する機能・サービスがありますのでご活用ください。

機能・サービス名称	目的	参照先
迷惑電話ストップサービス	いたずら電話や悪質なセールス電話などの「迷惑電話」を着信したくない	P280
番号通知お預かりサービス	発信者番号を通知してこない電話を着信したくない	P280
FirstPass	電子認証サービスを利用することにより、安全で信頼性のあるデータ通信を行いたい ※FirstPass対応サイトに限りませ	P143 P158
ソフトウェア更新	必要な場合にFOMA端末のソフトウェアを更新したい	P328
スキャン機能	障害を引き起こすデータからFOMA端末を守りたい	P332
メール選択受信	大量に届くメールの中から、必要なメールのみを受信したい	P187
「iモード災害用伝言板」サービス	『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。	
メールアドレス変更		
迷惑メール対策（URL付きメール拒否設定） （受信／拒否設定） （かんたん設定） （iモードメール大量送信者からのメール受信制限） （SMS拒否設定） （未承諾広告※メール拒否） （メール設定確認）		
メール機能停止／再開		
メールサイズ制限		
ケータイお探しサービス		
イマドコかんたんサーチ		

